

せいなんだより

2021年4月号



早良区子どもプラザ
西南子どもプラザ



〒814-0002 福岡市早良区西新 3-13-1
TEL 092-846-9207 FAX 092-846-9208

早良区子どもプラザ／西南子どもプラザ（愛称“せいなん”）は、福岡市の委託を受けて西南学院大学が運営しています。

4月の予定

開館時間：午前 10 時～午後 4 時

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
休館日	休館日					
11	12	13	14	15	16	17
休館日						
18	19	20	21	22	23	24
休館日			保健師さん 10:30～12:00	ミニ講座 10:30～11:30		
25	26	27	28	29	30	
休館日						

* 祝日も通常通り開館しています。

「なおみ先生の「母的つぶやき…」

はじめまして。この4月からプラザ長を務めさせていただきます、本学人間科学部心理学科の田原直美（たばるなおみ）です。職場のコミュニケーションやチームワークの研究をしています。一人息子は19歳になってしましました。（「しまいました」とは息子に失礼な気もしますが、母としては嬉しさ以上に、まだまだ心配と寂しさとが入り混じる、そんな複雑な気持ちです…。）

このコラムを書くにあたって、20年間にわたる母親業を思い浮かべてみました。育児、子育て、奮闘、格闘…どれも少し違う気がして、一番ピッタリくる言葉は「伴走」かなと考えが至りました。

マラソン等で走者と一緒に走ることです。つまり、2時間おきの授乳にはじまり、本当によくこの子に付き合ってきたなど、たくさんの未知の世界を体験させてもらっているなと思います。そして、多くの方々に支えられ助けていただいている（現在進行形！）

ソーシャルディスタンスが叫ばれる昨今ですが、多くのお父さまお母さまやお子さんが様々な関わりを持てる、そんなコミュニティとしての役割を果たせるよう、スタッフの皆さんと工夫していきたいと思っています。利用者のみなさまのお知恵もぜひひかしてください。これからどうぞよろしくお願ひします。

プラザ長を務めます田原直美です。本学人間科学部心理学科の教員です。一人息子の母親業を約20年やっていますが、まだまだ終わりは見えません…



リレーコメント

社会連携課の青山と申します。子どもプラザを管轄している部署の一員として、そっと見守らせていただいている。我が家にも9歳と6歳の子どもがいます。上の子が幼い頃は、当時住んでいた地域の児童センターをよく利用していました。子どもと一日中接していると、日々の成長よりも気になることや心配ごと、不安の方が大きくなったりすることもあります。せいなん子どもプラザは、専門の職員をはじめ、地域のボランティアの方、教員、OB、大学生など様々な立場の人に支えられ、同じ年頃のお子さんとお父さんお母さんもたくさん遊びに来ています。多様な環境の中で、身近な存在だからこそ見えなくなりがちな、小さな成長の素晴らしさを再発見してみませんか。ぜひ子育てを楽しんでくださいね。

(社会連携課 青山里香)

行事のご案内

ミニ講座

- ◎ テーマ：「1～2歳児の生活について ー「食」を中心にー」
- ◎ 日 時：22日（木）10：30～11：30
- ◎ 講 師：管理栄養士 飯島奈実さん
- ◎ 内 容：赤ちゃんをちょっとずつ卒業した1～2歳児。あんよをしたり、おしゃべりしたりと出来ることがどんどん増えて、心も体も大いに成長していきます。こんな時期はどうやって過ごしたらいいのでしょうか。離乳食の後は何を食べさせたらいいの？おやつはどんなものがいいの？「食」を中心に1～2歳児の生活にまつわるお話をします。



* * * ミニ講座は、内容や日時を変えて月1回行います。* * *

お知らせ

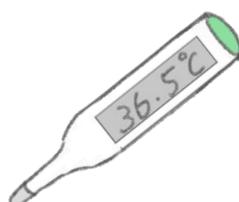
◎ ご利用について

- ・ マスク着用、検温にご協力ください。
- ・ 子どもプラザ内の食事はできません。（百年館1階も当面、飲食禁止）
- ・ 利用人数を制限しておりますので、電話での事前予約が必要です。

＜予約の受付時間＞

予約希望日の前日（前日が休館日の場合は、休館日前日） 10:00～16:00

TEL：092-846-9207



＜利用時間＞

A) 10:00～12:00

B) 13:00～15:00

◎ 体調が優れない方へのお願い

西南子どもプラザは、小さな赤ちゃんや妊婦さんもご利用される施設です。

次のような場合は、ご利用をご遠慮くださいようお願いいたします。

- ・ 体調が悪い場合
たとえば、37.5℃以上の熱、咳、鼻水、嘔吐、下痢、発疹など
- ・ 幼稚園や保育園、小学校が学級閉鎖などでお休みの場合
お子さんが元気であっても罹患している可能性があります。



ご協力を願いいたします。

* この“せいなんだより”は、前月下旬（25日頃）から“せいなん”で配布、また西南学院大学HPにも掲載しています。